コンピュータグラフィクス論

- 画像処理(2) -

2015年7月9日 高山 健志

テクスチャ合成による画像処理

シナリオ1:画像内物体の消去

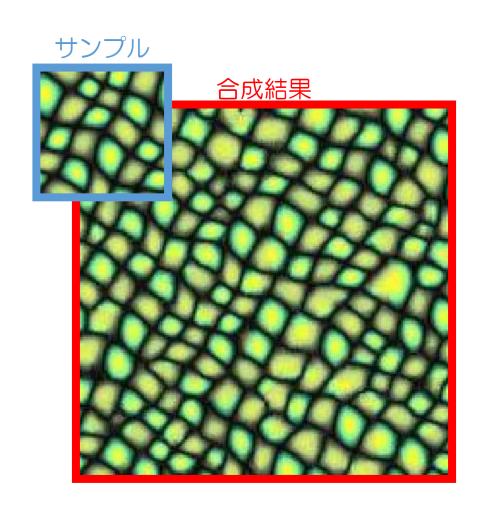
元画像 マスク

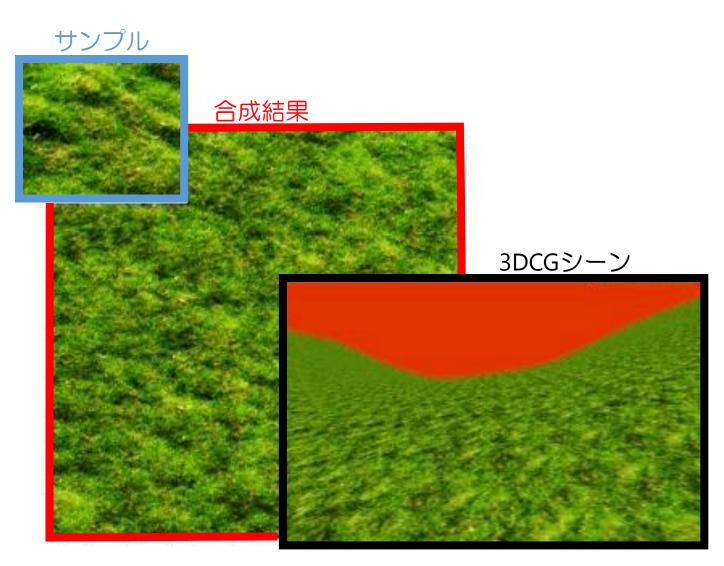
合成結果



• Image Cloning とは少し違う問題

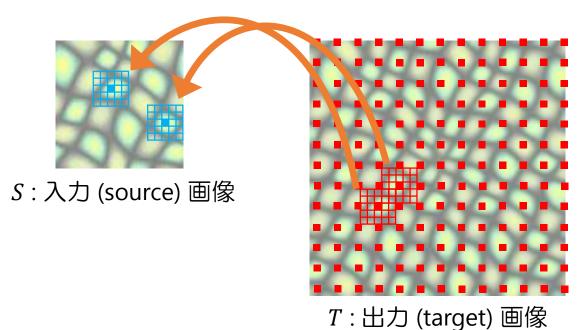
シナリオ 2:大きなテクスチャ画像の合成





入力画像と出力画像の類似度 [Kwatra05]

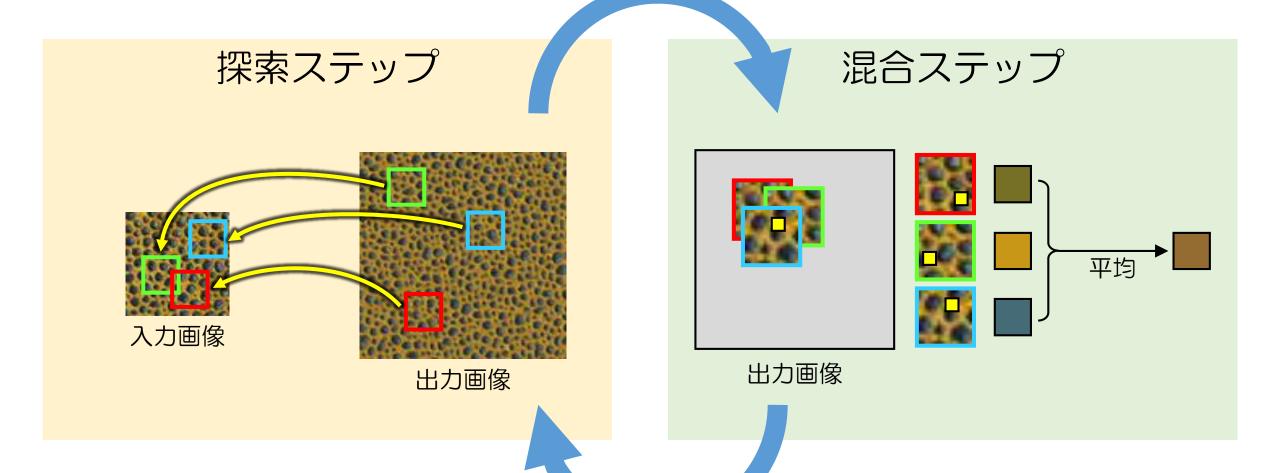
最も似ているパッチを探す



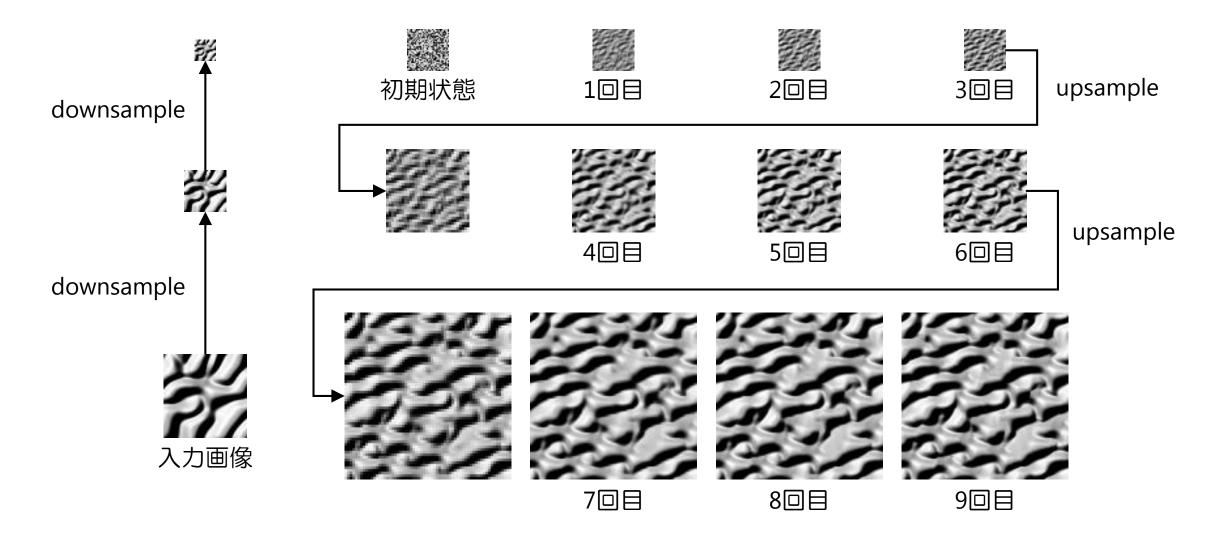
 $D(S,T) = \sum_{s \subset S} \min_{s \subset S} ||s - t||^2$

- これを最小化する *T* を求めたい
- ・直接には無理 → 繰り返し計算

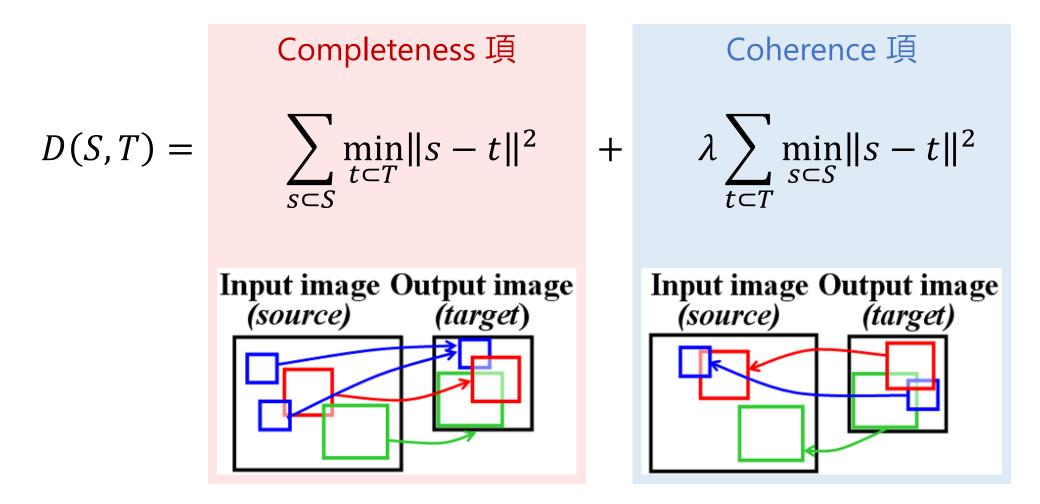
繰り返し計算による最適化 [Kwatra05]



多重解像度合成



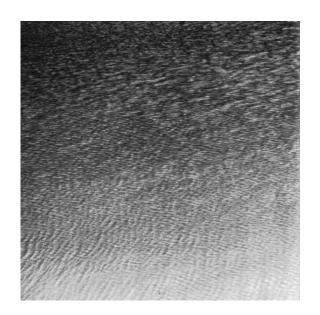
双方向性類似度 [Simakov08; Wei08]



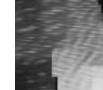
Completeness / Coherence 項の意義

Image Summarization と呼ばれる問題設定

入力画像

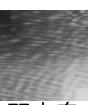


出力画像



Completeness のみ

$$\sum_{S \subseteq S} \min_{t \subseteq T} ||s - t||^2$$



双方向





Coherence のみ

$$\sum_{s \in S} \min_{s \in S} ||s - t||^2$$

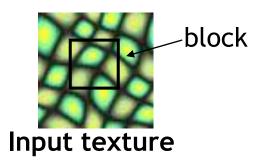


双方向

パッチの切り貼りによるテクスチャ合成

(軽く紹介)

Image Quilting [Efros01]



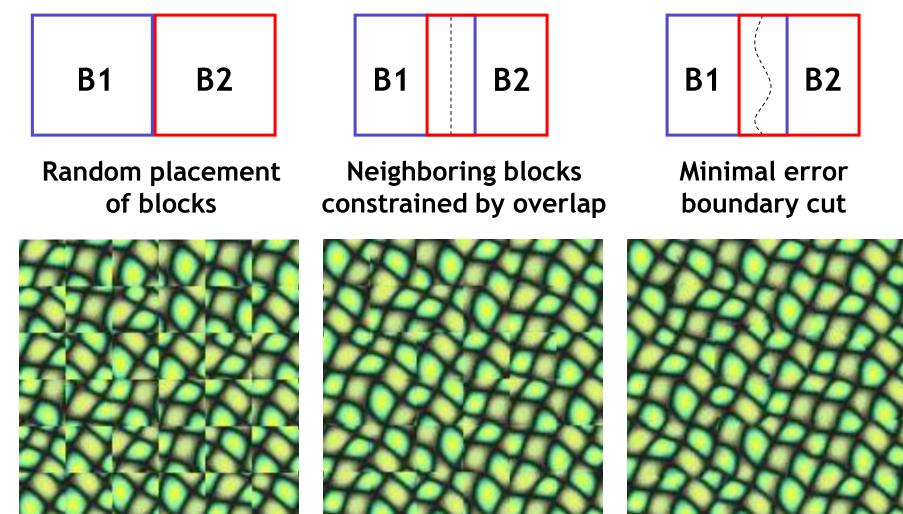
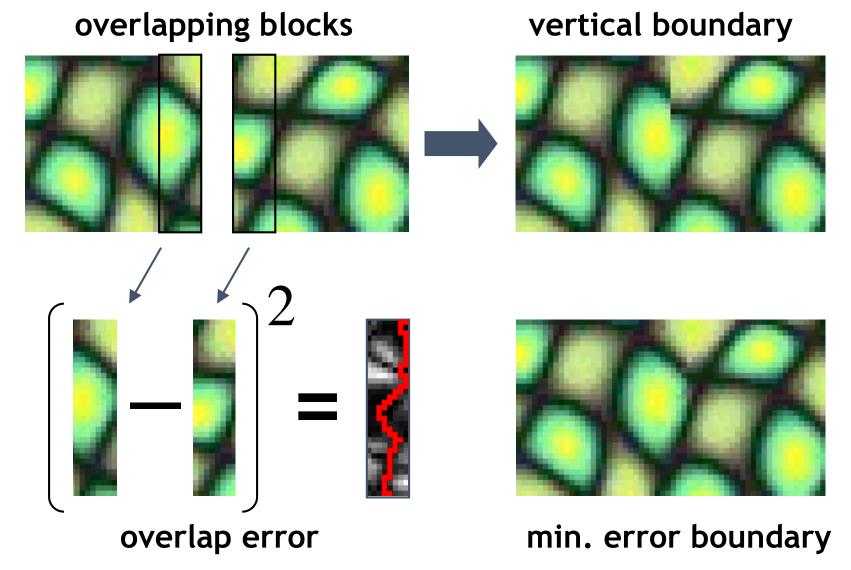
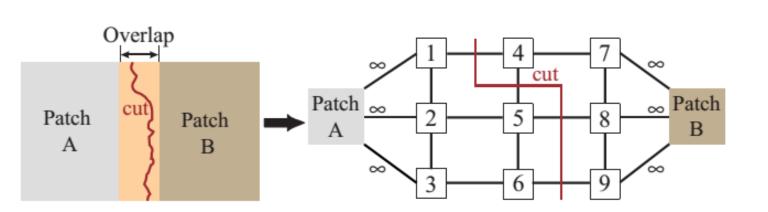


Image Quilting [Efros01]



Graphcut Textures [Kwatra03]





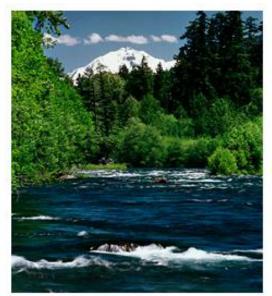
https://www.youtube.com/watch?v=Ya6BshBH6G4

• パッチ間の最適な切れ目 (seam) の計算を、 グラフの最小カット問題として定式化

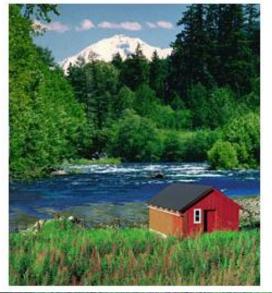
Graphcut Textures [Kwatra03]



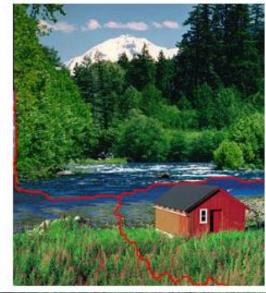














近傍探索を高速化する手法

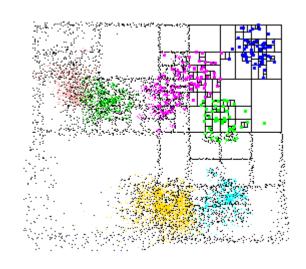
その1:空間的データ構造 + 次元削減

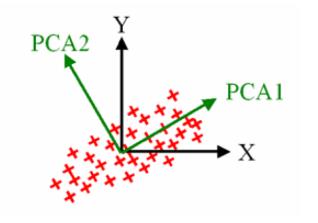
5x5 のパッチの各ピクセルが RGB 値を持つ
→ 75 次元ベクトル

- 高次元空間における nearest neighbor の探索
 - → kd-tree による高速化

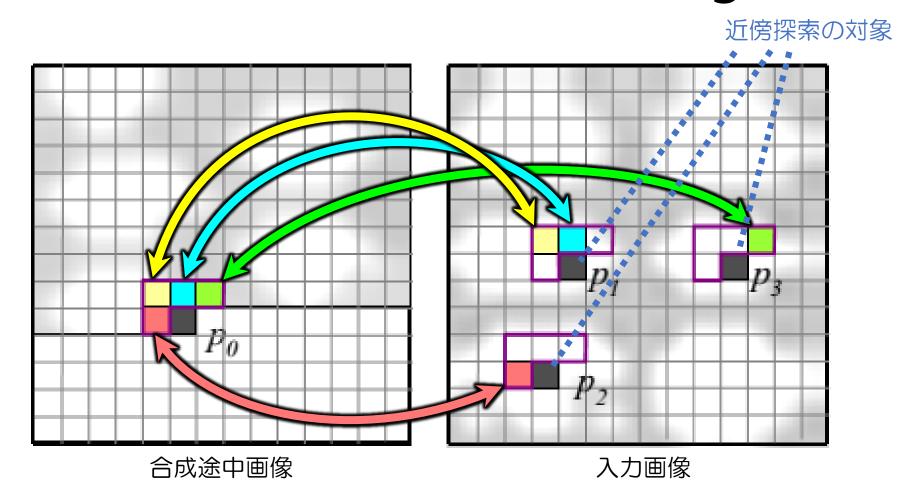


→ Principal Component Analysis による次元削減

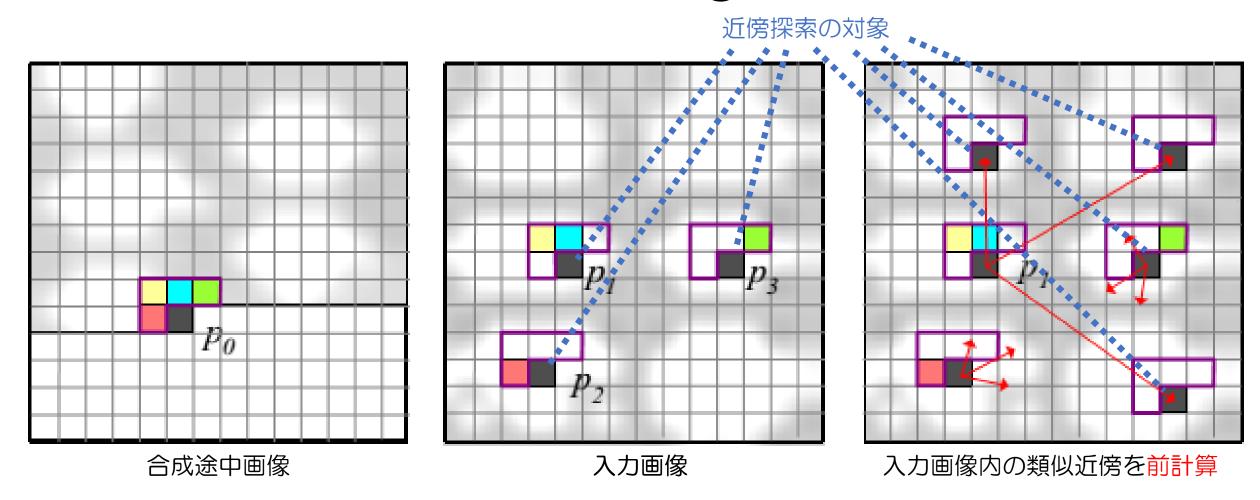




その 2: k-coherence [Tong02]



その 2: k-coherence [Tong02]



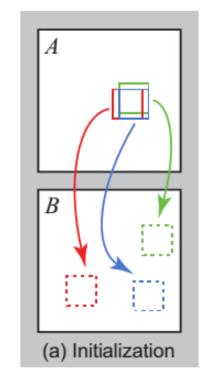
本命: PatchMatch [Barnes09]

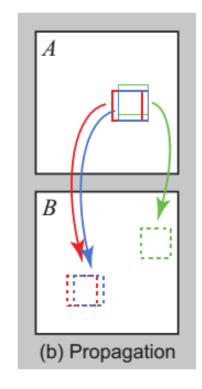


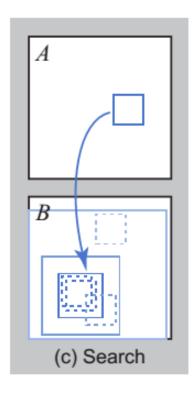
https://www.youtube.com/watch?v=dgKjs8ZjQNg

本命: PatchMatch [Barnes09]

- ランダムなマッチで初期化
- スキャンライン順にマッチを更新
 - Propagation: 左隣と上隣のマッチが現在のマッチ よりも良ければ、それを採用
 - Random Search: 何個かランダムなマッチを試し、 良いものが見つかれば採用



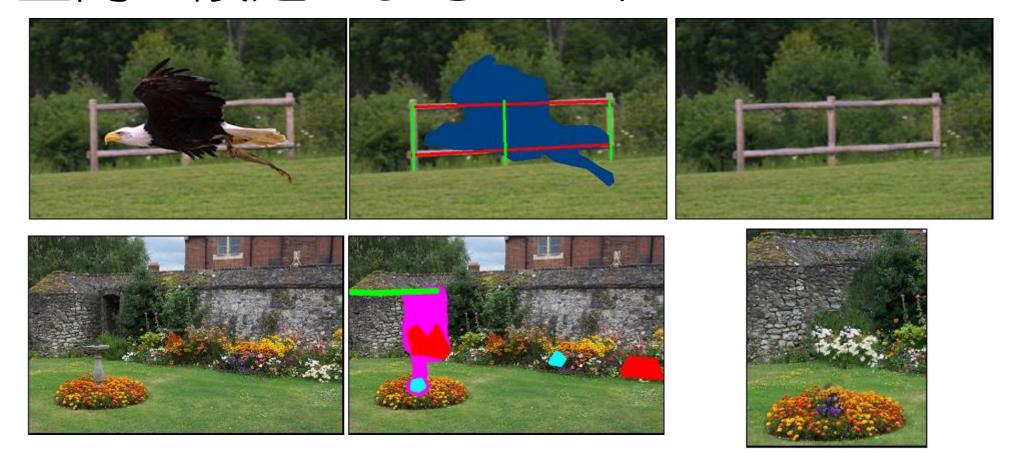




・デモ

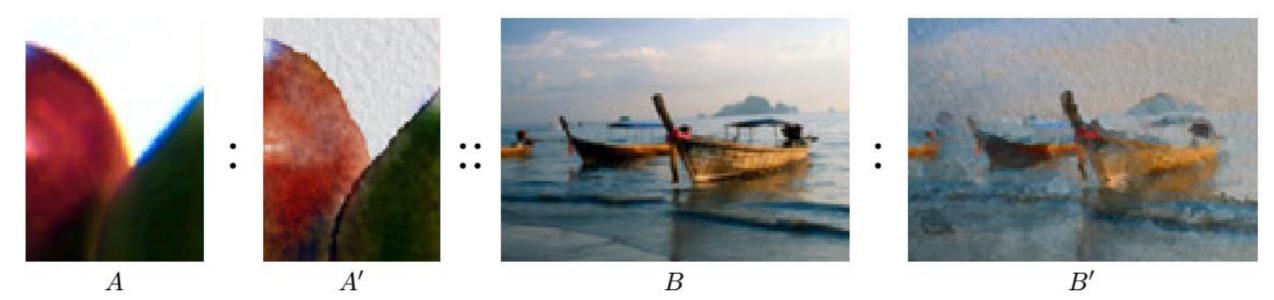
拡張&応用例

探索空間の限定によるコントロール



マーカー制約が与えられた出力ピクセルは、同じマーカーを持つ 入力ピクセルとしかマッチしない

Image Analogies [Hertzmann01]



- 任意の画像フィルターをテクスチャ合成によってシミュレート
- 多彩なアプリケーション例

Image Analogies – Texture by Numbers

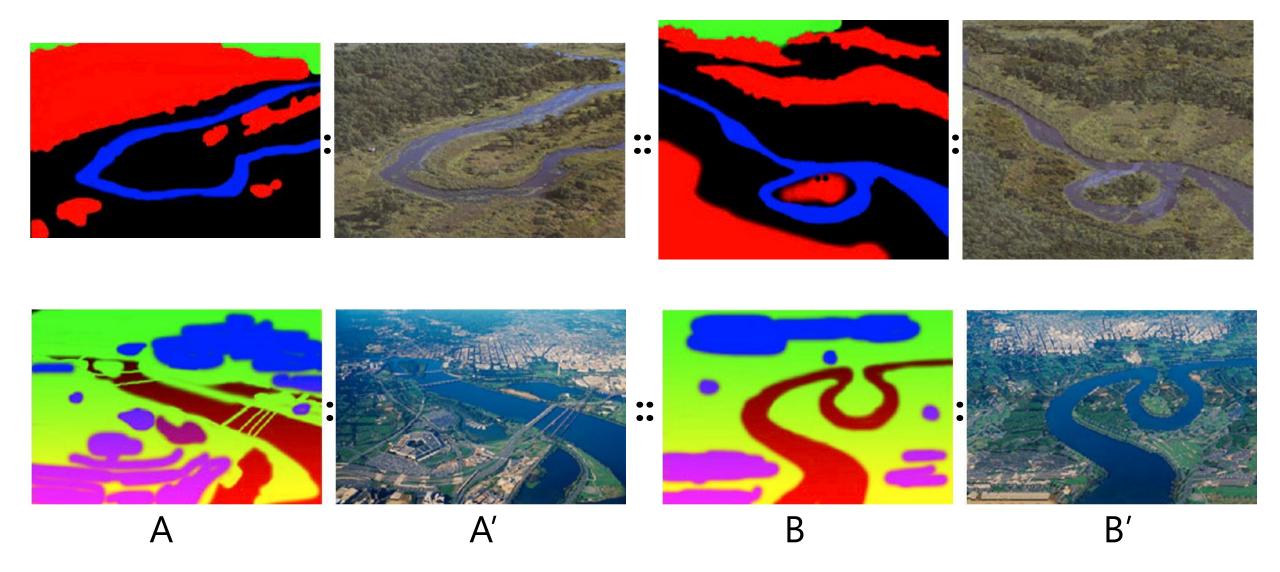
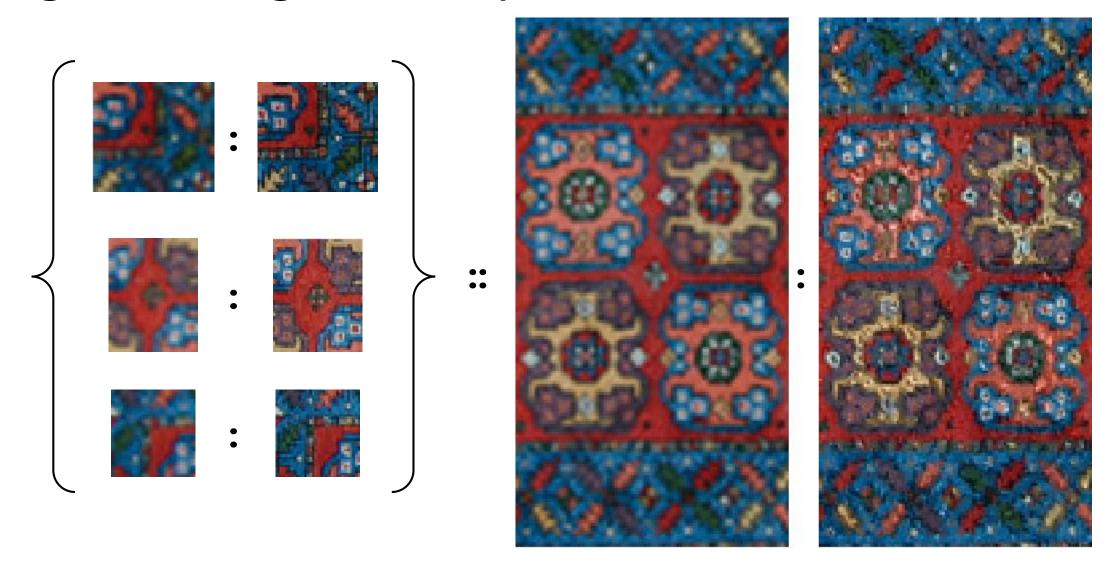
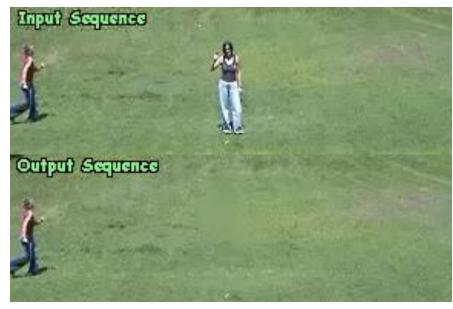


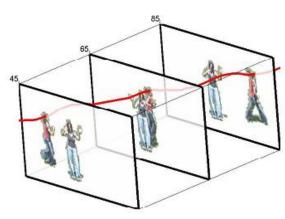
Image Analogies – Super Resolution



動画内物体の消去









Frame 8

Frame 22

Frame 29

Frame 36

Frame 43

Frame 57

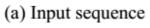














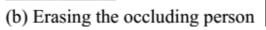






























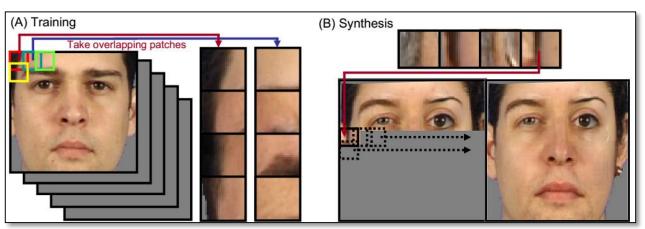




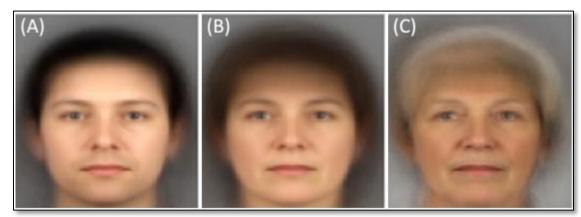


(c) Spatio-temporal completion

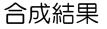
顔画像のランダム合成 [Mohammed09]

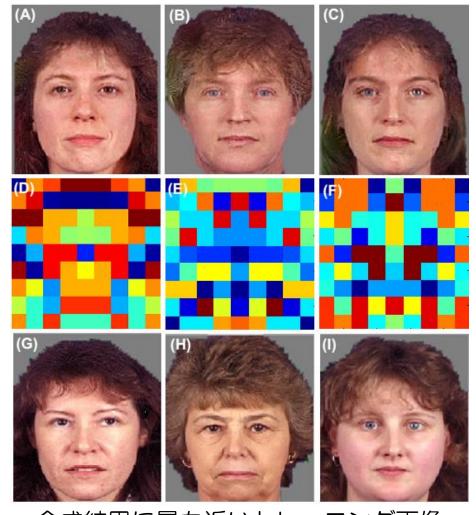


位置合わせ済みのパッチごとに画像合成



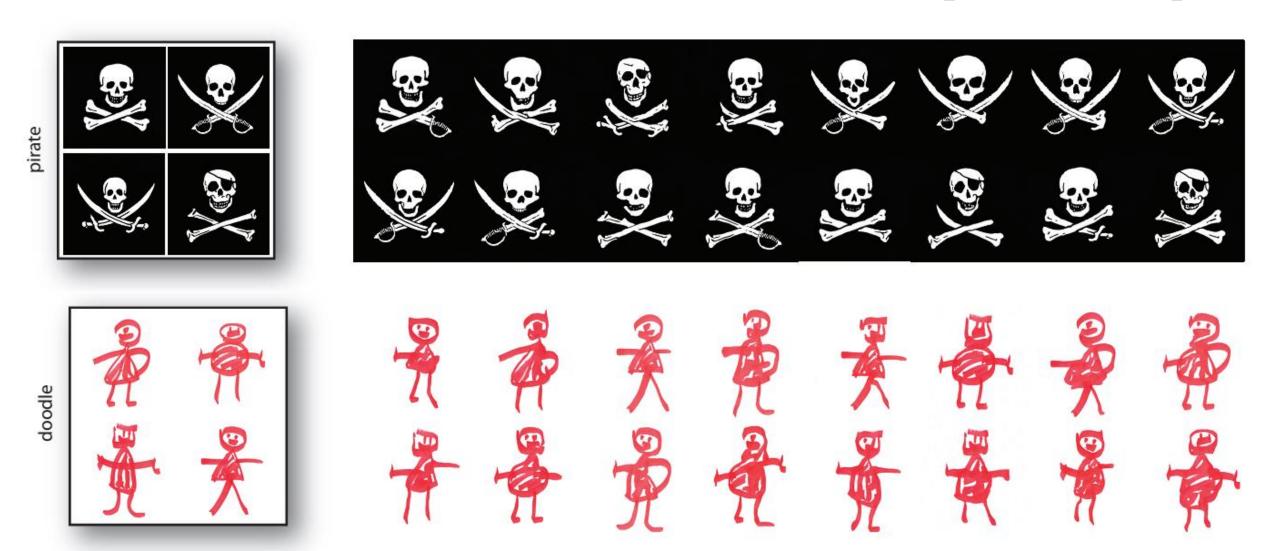
パラメトリックな「平均顔」モデル





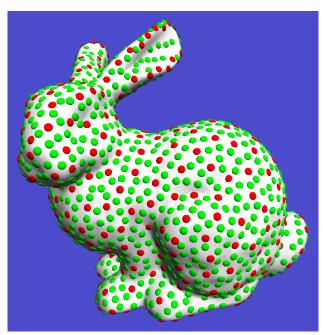
合成結果に最も近いトレーニング画像

構造を持った画像のランダム合成 [Risser10]

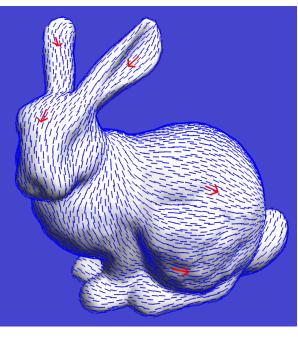


3DCGのためのテクスチャ合成

サーフェス上のテクスチャ合成 [Wei01; Turk01]

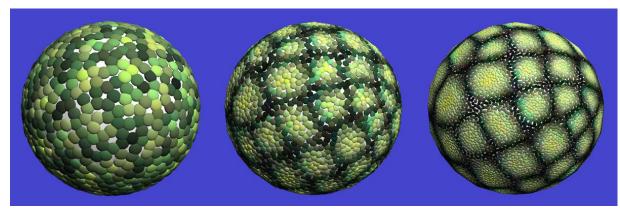




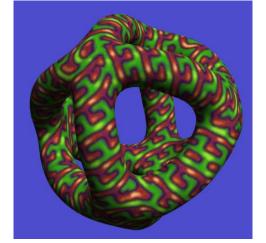


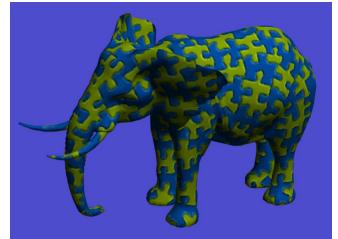
ベクトル場

• 本質的には UV parameterization の上で合成しているのと同等



多重解像度による合成

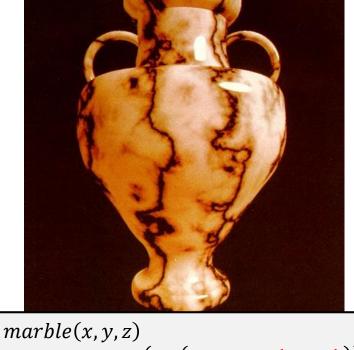




ソリッドテクスチャ

- 3DボリュームとしてRGB情報を保持
 - → XYZ 座標から直接色が求まる = 簡単!

- 初期の技術
 - ノイズ関数等を組み合わせ、係数等を調整
 - 統計的なアプローチによる自動合成 (ノイズに近いタイプの画像に限定)

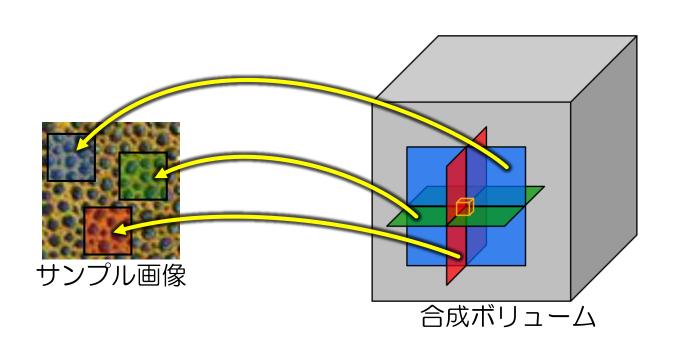


 $= colormap(\sin(x + \operatorname{noise}(x, y, z)))$



最適化によるソリッドテクスチャ合成

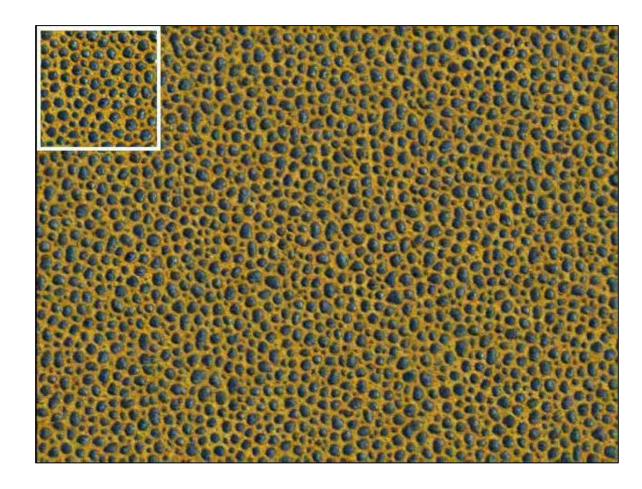
• 2D版 [Kwatra05] をほぼ素直に3Dに拡張





GPU並列実行による高速オンデマンド合成 [Lefebvre05]

- 基本的な考え方は [Kwatra05] と同様
 - ・前計算と計算過程の独立性がキモ
- ・描画時に合成 = メモリ容量節約→ ゲーム向き



建物に特化したオンデマンド合成 [Lefebvre10]

・ 縦横の seam を前計算しておき、GPU実行時に繋ぎ合わせる





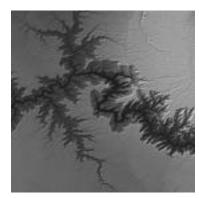






テクスチャ合成の考え方を画像以外の対象に適用した例

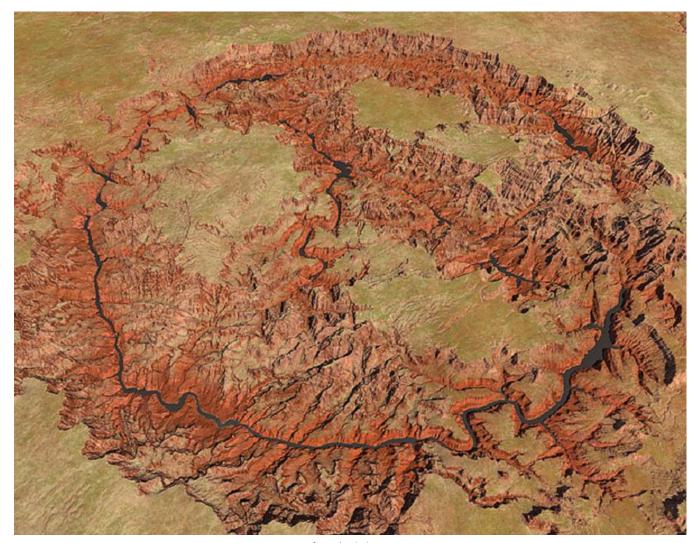
地形 (height field) の合成 [Zhou07]



実際の地形データ

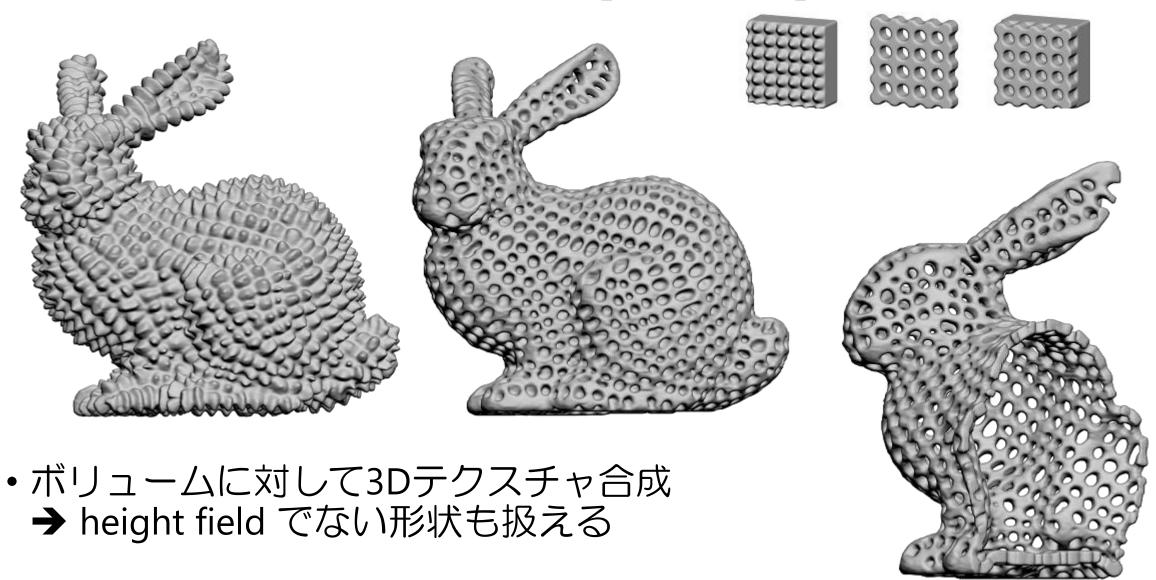


ユーザのスケッチ

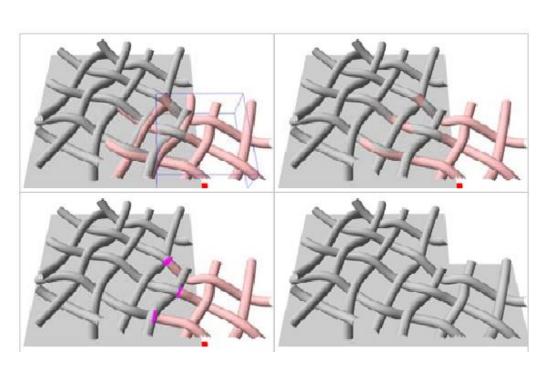


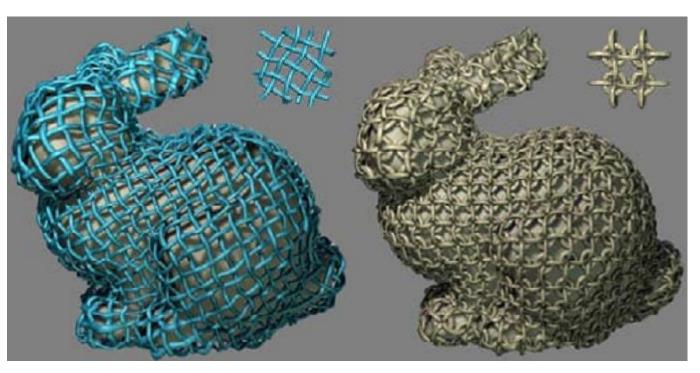
合成結果

Surface Details の合成 [Bhat04]



Mesh Quilting [Zhou06]

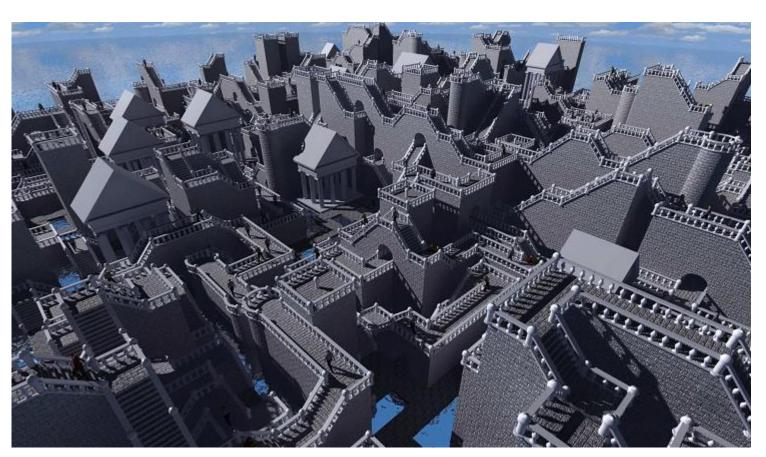




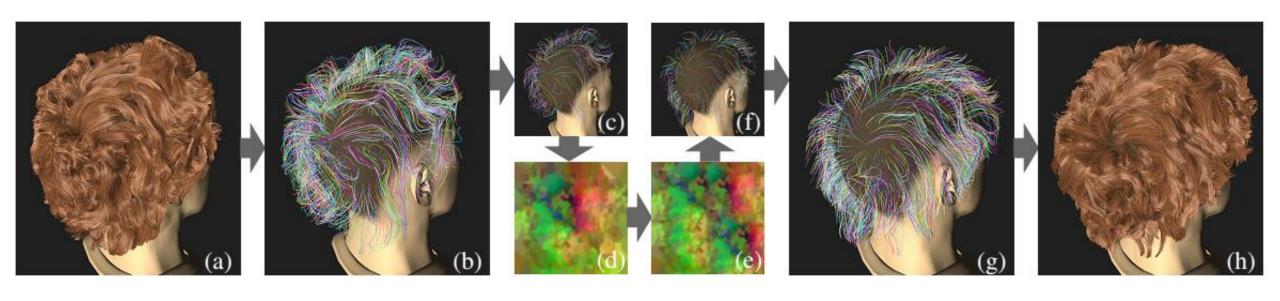
• 三角形メッシュ頂点を頑張って繋ぎ合わせる

人工物モデルの合成 [Merrell07]





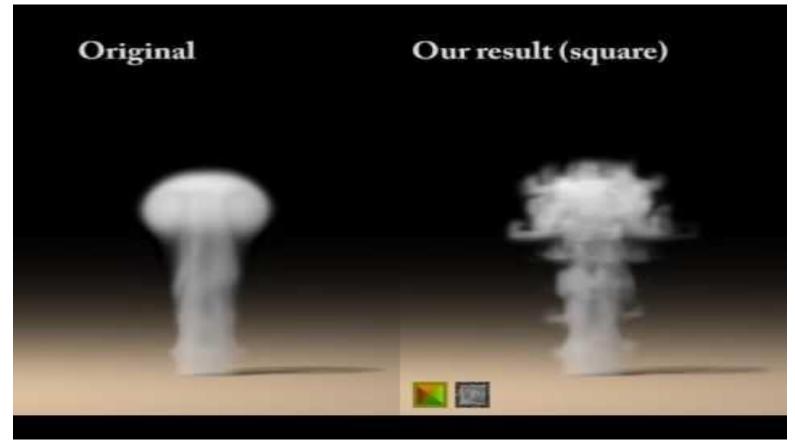
頭髪形状の合成 [Wang09]



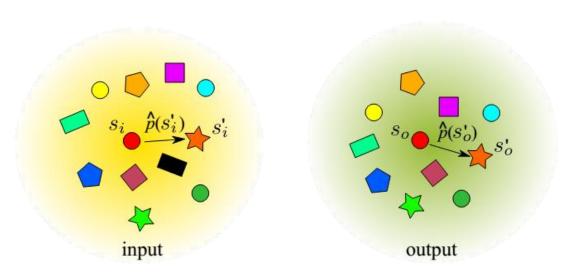
- 一本の髪は N 個の頂点から成る折れ線 = 3N 次元ベクトル
 - → これを色だと見なしてテクスチャ合成

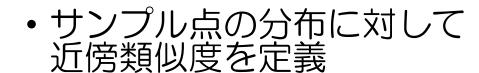
流体の渦の合成 [Ma09]

- 低解像度の速度場に沿って、細かい渦の速度場をテクスチャ合成
 - 速度ベクトルを色だと見なす



要素配置の合成 [Ma11]







• [Kwatra05] と似た最適化アルゴリズム

参考情報

• 実装

- http://www2.mta.ac.il/~tal/ImageCompletion/ImageCompletion1.01.zip
- http://www.cs.princeton.edu/gfx/pubs/Barnes_2009_PAR/patchmatch-2.1.zip
- http://research.nii.ac.jp/~takayama/cggems12/cggems12.zip

・サーベイ

- State of the art in example-based texture synthesis [Wei EG09STAR]
- Solid-Texture Synthesis; A Survey [Pietroni CGA10]

•書籍

- Computer Graphics Gems JP 2012
 - Chapter 6: 画像からのソリッドテクスチャ合成